

平成26年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーシン

コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 信文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 江本 健一

TEL 052-262-1122

四半期報告書提出予定日 平成25年12月13日

配当支払開始予定日

平成26年1月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第2四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成25年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第2四半期	12,992	4.1	154	△46.5	123	△52.4	57	△60.5
25年4月期第2四半期	12,476	2.6	288	5.8	259	11.0	144	8.6

(注) 包括利益 26年4月期第2四半期 61百万円 (58.3%) 25年4月期第2四半期 146百万円 (19.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第2四半期	9.04	—
25年4月期第2四半期	22.88	—

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年4月期第2四半期	15,700	3,126	19.9	494.21
25年4月期	15,672	3,124	19.9	493.84

(参考) 自己資本 26年4月期第2四半期 3,122百万円 25年4月期 3,124百万円

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	100.00	—	100.00	200.00
26年4月期	—	100.00	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	10.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年4月期(予想)の配当金については、平成25年11月1日を効力発生日として、1株につき10株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,480	2.8	515	△29.6	454	△32.4	219	△50.5	34.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

1株当たり当期純利益については、平成25年11月1日を効力発生日として、1株につき10株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年4月期2Q	6,388,470 株	25年4月期	6,388,740 株
② 期末自己株式数	26年4月期2Q	61,630 株	25年4月期	61,630 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年4月期2Q	6,327,110 株	25年4月期2Q	6,327,110 株

(注) 当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	11
(7) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代に伴う金融緩和や経済対策等により円安、株高傾向が顕著となり、輸出関連を中心とした企業収益の改善の兆しから、個人の消費意欲も改善傾向にあり、景気は回復の動きが見られるようになりました。

このような経済状況のもと、当社は、一般社団法人日本ゴルフツアー機構（JGTO）レギュラーツアーを開催し、当社及び当社グループの知名度アップを図りました。また、移動体通信関連事業における販売基盤の整備・店舗運営の効率化、不動産事業における不動産市況に左右されない安定的な事業の構築、リゾート事業の収益基盤の強化に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高129億92百万円（前年同期比4.1%増）、経常利益1億23百万円（前期同期比52.4%減）、四半期純利益57百万円（前期同期比60.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(移動体通信事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成25年10月末現在1億3,530万台に達しております。（「電気通信事業者協会」より）。このような環境の中、当社グループでは、店舗近隣への営業活動による集客力の強化等を実施した結果、当第2四半期連結会計年度における売上高は120億68百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益は4億26百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、景気回復基調を背景に堅調さを取り戻してきており、当社におきましても市場の変化を敏感に読み取りながら、安定的な収益を確保すべく、的確な対応をしております。

当第2四半期連結会計年度における売上高は1億31百万円（前年同期比17.2%減）、セグメント利益は74百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

(リゾート事業)

ゴルフ業界は、若手からベテランに至るまでプロゴルファーの幅広い活躍により、ゴルフが世代を超え親しみやすいスポーツとして捉えられております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービスの向上により、ゴルファーの快適なプレイ環境をサポートすることで集客力の強化に努めてまいりました。

10月に開催した一般社団法人日本ゴルフツアー機構（JGTO）レギュラーツアーの開催に伴うコース修繕費が増加し、当第2四半期連結会計年度における売上高は7億76百万円（前年同期比3.1%減）、セグメント利益は21百万円（前年同期比77.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、157億円となり、前連結会計年度末と比べて27百万円の増加となりました。これは主にリース資産の取得によるものであります。

負債は125億73百万円となり、前連結会計年度末と比べて25百万円の増加となりました。これは主に、買掛金の増加によるものであります。

純資産は、31億26百万円となり、前連結会計年度末と比べて2百万円の増加となり、自己資本比率は19.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期の連結業績予想につきましては、平成25年12月9日に発表いたしました「平成26年4月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,390,104	2,456,454
売掛金	3,167,250	3,064,234
商品及び製品	715,551	739,349
原材料及び貯蔵品	18,610	13,585
その他	108,556	110,217
貸倒引当金	△280	△68
流動資産合計	6,399,792	6,383,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,023,385	2,934,976
減価償却累計額	△1,197,356	△1,194,078
建物及び構築物（純額）	1,826,029	1,740,897
土地	6,617,758	6,564,093
その他	330,914	464,572
減価償却累計額	△186,477	△186,403
その他（純額）	144,437	278,169
有形固定資産合計	8,588,224	8,583,160
無形固定資産	154,597	154,536
投資その他の資産		
投資その他の資産	520,219	570,883
貸倒引当金	△21	△27
投資その他の資産合計	520,198	570,855
固定資産合計	9,263,020	9,308,553
繰延資産	9,756	8,158
資産合計	15,672,569	15,700,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,875,163	3,016,690
短期借入金	2,595,000	2,530,000
1年内返済予定の長期借入金	875,856	940,903
1年内償還予定の社債	139,000	139,000
未払法人税等	142,823	54,210
賞与引当金	45,358	51,330
その他	685,763	650,631
流動負債合計	7,358,963	7,382,765
固定負債		
社債	471,500	402,000
長期借入金	4,364,976	4,325,080
退職給付引当金	11,564	13,527
資産除去債務	43,306	43,324
その他	297,662	406,805
固定負債合計	5,189,008	5,190,738
負債合計	12,547,972	12,573,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,376	832,376
利益剰余金	1,537,523	1,531,473
自己株式	△43,998	△43,998
株主資本合計	3,019,760	3,013,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,836	108,886
その他の包括利益累計額合計	104,836	108,886
新株予約権	—	4,384
純資産合計	3,124,596	3,126,980
負債純資産合計	15,672,569	15,700,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)
売上高	12,476,129	12,992,309
売上原価	10,502,063	11,058,139
売上総利益	1,974,065	1,934,169
販売費及び一般管理費	1,685,640	1,779,865
営業利益	288,425	154,304
営業外収益		
受取利息及び配当金	967	1,323
店舗開発支援金収入	20,554	4,728
貸倒引当金戻入額	1,363	205
ゴルフ場施設協力金	—	11,837
その他	30,265	17,078
営業外収益合計	53,150	35,173
営業外費用		
支払利息	78,591	64,626
その他	3,938	1,625
営業外費用合計	82,529	66,251
経常利益	259,046	123,227
特別利益		
固定資産売却益	—	4,961
特別利益合計	—	4,961
特別損失		
固定資産売却損	—	11,219
固定資産除却損	302	1,555
ゴルフ会員権売却損	7,512	—
特別損失合計	7,815	12,774
税金等調整前四半期純利益	251,231	115,413
法人税、住民税及び事業税	92,424	50,694
法人税等調整額	14,039	7,498
法人税等合計	106,464	58,192
少数株主損益調整前四半期純利益	144,766	57,221
四半期純利益	144,766	57,221

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	144,766	57,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,067	4,050
その他の包括利益合計	2,067	4,050
四半期包括利益	146,834	61,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	146,834	61,271
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	251,231	115,413
減価償却費	78,288	70,909
のれん償却額	3,174	—
繰延資産償却額	2,710	1,597
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,363	△205
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	184	1,963
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△110	5,972
受取利息及び受取配当金	△967	△1,323
支払利息	78,591	64,626
デリバティブ評価損益 (△は益)	△3,108	△558
固定資産売却損益 (△は益)	—	6,257
固定資産除却損	302	1,555
為替差損益 (△は益)	1,221	△404
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	7,512	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△325,126	103,015
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△189,820	△18,773
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,955	△4,824
仕入債務の増減額 (△は減少)	522,617	141,527
未払金の増減額 (△は減少)	△103,283	△16,180
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△20,359	△38,065
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△30,959	△14,053
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	193	△6,534
その他	△1,092	4,402
小計	267,880	416,317
利息及び配当金の受取額	967	1,323
利息の支払額	△81,740	△62,161
法人税等の支払額	△249,464	△147,572
営業活動によるキャッシュ・フロー	△62,357	207,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△152,270	△187,037
有形固定資産の取得による支出	△58,220	△21,777
有形固定資産の売却による収入	—	110,539
ゴルフ会員権の売却による収入	9,500	—
資産除去債務の履行による支出	△362	—
敷金及び保証金の差入による支出	△7,130	△52,572
敷金及び保証金の回収による収入	13,795	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△194,688	△150,805

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年5月1日 至 平成24年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年5月1日 至 平成25年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	230,000	△65,000
長期借入れによる収入	450,000	490,000
長期借入金の返済による支出	△579,944	△464,849
社債の発行による収入	294,125	—
社債の償還による支出	△20,000	△69,500
リース債務の返済による支出	△5,095	△5,878
配当金の支払額	△62,686	△62,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	306,399	△178,193
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,221	404
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	48,132	△120,687
現金及び現金同等物の期首残高	1,416,392	1,258,305
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,464,525	1,137,617

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,496,984	158,415	801,352	12,456,752	19,376	12,476,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,496,984	158,415	801,352	12,456,752	19,376	12,476,129
セグメント利益	434,083	86,583	97,691	618,359	△15,162	603,196

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	618,359
「その他」の区分の利益	△15,162
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△344,150
四半期連結損益計算書の経常利益	259,046

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年5月1日 至 平成25年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,068,069	131,147	769,983	12,969,200	23,108	12,992,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,666	6,666	—	6,666
計	12,068,069	131,147	776,649	12,975,866	23,108	12,998,975
セグメント利益	426,097	74,819	21,889	522,806	8,068	530,875

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	522,806
「その他」の区分の利益	8,068
セグメント間取引消去	△6,666
全社費用(注)	△400,981
四半期連結損益計算書の経常利益	123,227

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

1. 固定資産の譲渡について

連結子会社であるトーシンリゾート株式会社は所有する固定資産 (TOSHIN Lake Wood Golf Club) について、平成25年11月15日付で売買契約を締結いたしました。

(1) 譲渡の理由

当社グループが所有する資産の見直しを実施し、経営資源の有効活用を図るため、譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

資産の内訳及び所在地	譲渡価額(千円)	現状
土地 1,186,247.17㎡ 建物延床面積 6,325㎡ 三重県津市白山町三ヶ野3209	1,000,000千円	ゴルフ場

(3) 引渡日

平成26年1月31日

2. 株式分割及び単元株制度の採用について

当社は平成25年7月25日開催の株主総会決議に基づき、平成25年11月1日付けで株式の分割を行うとともに、単元株制度を採用致しました。

(1) 株式分割について

①平成25年10月31日(木)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき10株の割合をもって分割いたしました。

②分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	638,874株
株式分割により増加した株式数	5,749,866株
株式分割後の発行済株式総数	6,388,740株
株式分割後の発行可能株式総数	25,500,000株

③分割の日程

基準日公告日	平成25年10月16日(水)
基準日	平成25年10月31日(木)
効力発生日	平成25年11月1日(金)

(2) 単元株制度の採用について

株式分割と同時に100株を一単元とする単元株制度を採用いたしました。